

# 家庭学習の習慣づくりのために（保護者向け用）

釧路市立武佐小学校  
校長 近藤 伸哉

【家庭の人の役割】 学習の習慣が身に付くまでは、お家の人の協力が大切です。

- ☆ 1・2年生は、お子さんの隣にすわり、一緒に学習を進める。
- ☆ 3・4年生は、学習内容に目を通し、お子さんの取り組みを見守りながら励ます。
- ☆ 5・6年生は、自分からできるように、励まし、褒める。
  - ※ お子さんが学習している時間は家のテレビは消し、静かな環境をつくる。
  - ※ 学習中はお子さんの近くにおいて読書や新聞に目を通す等、そばにいると子どもは落ち着きます。
  - ※ 「マル付けをしてあげて、間違ったところを一緒にやり直す。」「がんばりを褒めてあげる。」など、お子さんに関わることで、自信をもって生活できるようになります。

## 【家庭学習を始める前に】

- ◇ トイレや手洗いをすませる。
- ◇ 机の上を整理する。
- ◇ 用具の準備をする。
- ◇ 時間を意識させ、決められた時刻には、必ず学習を始める。



## 【学習中は・・・】

- ◇ ”ながら“学習はしない。（食べながら、寝転びながら、音楽やテレビを付けながら・・・）
- ◇ 正しい姿勢で学習できるようにする。
- ◇ ねばり強く考える、ていねいに書くという習慣が付くようにする。
- ◇ 宿題も含めて〔学年×10分〕以上は学習に取り組めるようにする。（近隣学校で確認しています。）

低学年〔1年生・・・10分～ 2年生・・・20分～〕

中学年〔3年生・・・30分～ 4年生・・・40分～〕

高学年〔5年生・・・50分～ 6年生・・・60分～〕

\* 宿題以外の学習内容については  
お子様の「家庭学習のすすめ」を参考にしてください。

“マイノートづくり”を継続します。

## 【学習が終わったら】

- ◇ 学習の用具の後片付けをする。
- ◇ 次の日の準備をする。（筆入れの中身はそろっているか、教科書への落書きはないか、ノートのページは足りているか等も確認してください）

規則正しい生活が大切です → 学力の向上にも つながります。

お子さんの生活習慣を もう一度見直してみましよう。

- 早寝・早起きをする。
- 朝ごはんを食べる。
- 朝に排便をする。
- テレビやゲームは時間を決める。
- 家庭での生活リズムの中に学習時間を組み入れる。
- 自分で次の日の学習の準備をする。

♪ 学習には個人差があります。学校と家庭とが連携し、お子さんの力を伸ばしていきましょう。

不安なことがあったら、いつでも学校へご連絡ください。